

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安心・安全を大切に作る三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年4月16日発行

文責 校長 増崎 祥宣

◆着任式・始業式◆

4月8日（月）、令和6年度は着任式から始まりました。三原小学校のみなさんは、私を含め、5名の新しい教職員を温かく迎えてくれました。

児童代表で歓迎の挨拶をしてくれたのは、6年生の3名でした。心を込めた歓迎の言葉を丁寧に述べました。

その後の始業式では、3年生の松崎芹香さん、5年生の中山柚希さんが、しっかりと自分を見つめ、置かれた立場を理解し、自分の目標を立て、決意の言葉を述べました。

担任発表の後、教室では、先生との顔合わせを行い、それぞれが新しい気持ちで新年度のスタートをしました。



◆入学式◆

4月10日（水）、入学式が行われました。とてもかわいい、ぴかぴかの新1年生、27名が、三原小学校の仲間になりました。きちんと入場し、しっかりと話を聞いていました。すてきな三原っ子への成長を確信しました。

式の準備や片付けは、6年生が歓迎の心を込めて行いました。入学式当日、1年生へも優しく笑顔で接し、しっかりお世話していました。児童代表の歓迎の言葉を、6年水本爽さんが述べました。「ノー原稿」で、しっかりと落ち着いて述べていました。1年生の顔を見ながら、語り掛けるように話す姿がとてもすばらしかったです。さすが、三原小のリーダーだと思いました。これからの期待がさらに大きく膨らみました。来賓の方にも多数、出席していただき、心温まる入学式となりました。



式辞では、こんな話をしました。

〇み・・・誰にでも自分から元気にあいさつして、にこにこ顔で話し、しょんぼりしている人に声をかけることもできる、そんな「みんななかよしな子ども」になってほしいと思います。

〇は・・・よい姿勢で、お話をよく聞いて、たくさん発表する、本をたくさん読んで、家での学習もがんばる、そんな「話す・聞くことを大切にする子ども」になってほしいと思います。

〇ら・・・早寝早起き朝ごはんを守る、たくさん遊んで病気をしない、最後までやりとげる、そんな「ラストまでがんばる子ども」になってほしいと思います。

◎何よりも、安心して通わせたい学校として、「みんなの笑顔があふれる 楽しい学校」と思えるような学校を全職員と全校児童で創っていきます。

と話をしました。保護者の皆様には、「子どもたちの「今と将来の笑顔と夢を育む」という目標を共有していただき、家庭・地域・学校が心をつなげて、支え合っていきましょう。」という話をしました。令和6年度、171名がそろった三原小学校への御支援、御協力をお願いいたします。

裏面へ

三原スタンダード 『チームMIHARA』

～笑顔いっぱい・真剣いっぱい・感動いっぱいの三原っ子～

【第5次総合計画：令和4年度～令和7年度】 基本施策G1「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」
→2025年にめざす姿「子どもが長崎のまちを愛する気持ちを持ち、変化に対応しながら、新たな時代を強く生き抜く力を身に付けている」
個別施策_G1-1「確かな学力」の向上を図ります G1-2 健やかな心と体を育成します G1-3 家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります
G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します

【第4次長崎市教育振興基本計画：令和4年度～令和7年度】

1 「確かな学力」の向上 2 健やかな心と体の育成 3 家庭・学校・地域の連携による教育の充実 4 安全・安心に学べる教育環境の整備

学校教育目標 「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」～安全・安心を大切に三原っ子～

確かな学力（真剣）

- 「主体的・対話的で深い学びの実現」
 - ①知識・技能の習得
 - ②思考力・判断力・表現力の育成
 - ③学びに向かう力・人間性の涵養
- 本校独自の「学びのスタイル」の確立
- 学習の構え・話す・聞くの習慣化
- ハンドサイン
- 単元を見通した授業づくり（全教科）
- 「対話」を取り入れた学びの工夫
- 「学習の約束・心構え」「家庭学習の手引き」の確認と活用 ●ICT活用

学校が目指す子どもの姿

- ・み：みんななかよしな子ども（徳）【笑顔いっぱい】
- ・は：話す・聞くことを大切にする子ども（知）【真剣いっぱい】
- ・ら：ラストまでがんばる子ども（体）【感動いっぱい】

たくましい体力（感動）

- 体育の授業改善による体力向上
- 長崎市カリキュラムを取り入れた楽しい授業づくり
- 運動の習慣化
- 外遊びの奨励・縦割り遊びの活性化
- 健康づくり
- 基本的生活習慣の定着
- 保健的習慣の定着・フッ化物洗口の実施
- 食育
- 望ましい食習慣と感謝の心の醸成

豊かな心力（笑顔）

- 特別の教科「道徳」の授業実践の充実
- 特別支援教育の理解と充実
- 「あ・は・は・は運動」 ●仲よし触れ合いあいさつの定着
あいさつ へんじ あったか言葉 「あいさつは心と心の
はやね はやおき あさごはん キャッチボール」
はきものそろえ いいきもち
はさみあるきで あんげんに
- 「さ・し・す・せ・そうじ」の徹底
- こころの天気・学校適応感R度ASSESS ●あったか言葉の醸成
- 「はさみあるき」の徹底 ●くつならべの徹底
- 「三原っ子の約束」の確認と活用

目指す学校像

- (1) 教職員が有機的に結びつき機能する信頼される学校
- (2) 学校支援体制のある学校
- (3) 効果的で美しい環境が整備された学校
- (4) 家庭・地域と連携する学校
- (5) 業務の無駄を見直し、子どもにとって本当に必要なものは何かを考えて取り組む学校

目指す職員像

- (1) プロとしての資質を磨き続ける教職員
- (2) 新学習指導要領に基づき実践する教職員
- (3) 子どもに寄り添い信頼関係を構築する教職員
- (4) 基本的な学習・生活習慣、豊かな心を身に付けさせる教職員
- (5) 限られた時間で、合理的かつ前向きに働こうとする教職員

【話す・聞くことを大切にする子ども】

- 授業改善による学力向上
- 「あじさいスタンダード」の具現化、充実を推進
- 「言語活動」の重視
- 授業研究による指導力の向上
- 基礎的・基本的な学習内容の定着（基礎学力の定着）
- 図書館教育の充実
- 外国語活動の充実のための連携
- 校内研修・現職教育の活性化

【みんななかよしな子ども】

- 道徳教育の充実と推進
- 特別支援教育の充実
- 基本的な生活習慣の形成と自発的な実践態度
- 思いやりのある心豊かな子どもの育成
- 新しい平和教育の理解と実践
- いじめ対策基本方針に基づいた確実な対応・実践
- 係・委員会活動、及び「なかよしタイム」の活性化
- 児童会活動における自治力の高揚
- 「あ・は・は・は運動」の習慣化

【ラストまでがんばる子ども】

- 運動に親しむ態度の育成
- 保健的習慣の確立
- 安全教育の推進
- 給食習慣の確立と感謝の気持ちの醸成
- アレルギー児童への確実な対応
- 定期的な縦割り遊びの実施
- 外遊びの奨励
- 「あじさいスタンダード体力づくり編」の具現化、充実を推進

家庭・地域との連携による教育の充実

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て みんなで育つ！～

子どもにとって

大好きな学校
「三原小は楽しいね」

保護者にとって

頼りになる学校
「三原小に子どもを通わせて良かった」

地域にとって

自慢できる学校
「三原小はすごかたばい」

職員にとって

ありがたい学校
「三原小に勤務できて良かった」

みんなの笑顔があふれる 楽しい学校